

3月27日(木) 17時解禁

平成20年3月26日

報道関係者各位

慶應義塾大学
東京工業大学

慶應義塾大学経済学部と東京工業大学工学部が 単位互換協定を締結します。

～文理融合、大学を超えた新たな経済学と工学の融合教育の試み～

3月27日(木)、慶應義塾大学経済学部と東京工業大学工学部は、学部専門科目の単位互換協定を締結します。これは、文理の枠組み、国立私立の壁を越える画期的な人材養成の協定で、単位互換は2008年度から行われます。

それぞれの大学の2年次から4年次までの学生が、最大30単位まで相手学部の授業科目の単位を特別の経費負担なしで履修でき、所属する学部の規則に従い卒業に必要な単位として認定もされます。経済学、工学それぞれの分野を体系的に最も進んだ方法で学べるだけでなく、一つの大学では不可能な多様な授業の履修ができ、文理の広い分野にわたって最先端の研究トピックにふれることも可能となります。経済学と工学の双方に強い新たなタイプの人材を輩出するものとして期待されます。

*本資料は、文部科学省記者クラブ、科学記者会、新聞各紙社会部等に送信させていただきます。

<<内容に関するお問い合わせ先>>

慶應義塾広報室 河越英代

TEL: 03-5427-1541 FAX: 03-5441-7640

E-mail: m-koho@adst.keio.ac.jp

東京工業大学広報センター

TEL: 03-5734-2975 FAX: 03-5734-3661

E-mail: kouhou@jim.titech.ac.jp

東工大の工学部の科目例

社会工学科の場合

社会科学原論

社会科学のための応用数学

統計学

社会シミュレーション

公共システム分析

ランドスケープ概論

人間環境の計画史

法システム

プロジェクトの経済学 など 43科目

他に

金属工学科 材料力学Bなど34科目

有機材料工学科 量子材料物性 など12科目

無機材料工学科 セラミックス概論 など11科目

化学工学科 プロセス安全工学 など 20科目

高分子工学科 高分子構造 など 6科目

機械科学科 地球環境科学 など38科目

機能知能システム学科 機械知能システム学セミナーなど26科目

機械宇宙学科 宇宙工学基礎 など 13科目

制御システム工学科 現代制御論 など 27科目

経営システム工学科 オペレーションズリサーチ など26科目

電気電子工学科 量子力学 など 43科目

情報工学科 代数系と符号理論 など45科目

土木・環境工学科 地震工学 など30科目

国際開発工学科 4科目

が提供される。

慶應義塾大学の経済学部の科目例

専門教育科目・基本科目から、

ミクロ経済学中級

マクロ経済学中級

経済統計

経済学史

日本経済史

工業経済論

金融論

現代日本経済論

国際貿易論

経済地理

人口論 など 74 科目

専門教育科目・特殊科目から、

ゲームの理論

解析学

資金循環分析

時系列分析

日本経済思想史

近代経済学史

経済と法

ファイナンス入門

現代中国経済論

アジア社会史

企業金融論 など 82 科目の他、研究会や研究プロジェクト、プロフェッショナル・キャリア・プログラム*
科目が提供される。

*国内外の専門大学院に進学し、世界的視野に立つ人材としてのキャリアを築いていくことを目指す学部3、4年生を対象に、将来のキャリア形成に役立つ実践的な経済学教育を少人数かつ英語で行うプログラム